

岳南朝日新聞
2016/1/10

根ねっ子サロン



子供と遊ぶ男性スタッフ

イクジ―(爺)メンも活躍

代表の鈴木さんは子供もちやを広げ、0～3歳の育児活動に積極的に関わっています。若い母親、子供たちが地域の担い手になるという将来像を描くス。お母さん同士の絆づくりの悩みなどについて、スタッフらと話し合うムペーシの開設や活動3世代が集うことで地光景や、イクジ―メンを知らせるチラシ作り域との結びつきを強めと男子児童と遊ぶ姿なども積極的に取り組む場にもなっている」が広がった。おもちゃ組んでいる。

富士宮市の富士根南代表は鈴木祥子さんが当たっている。スタッフを女性が占めるサロン平均10組の親子が参加。今年初めてのサロンと連携する富士根「根ねっ子サロン」は、保育士、看護師、介護士などの有資格者をの活発な富士根地区ならではの活動として、11組の親子が集い、一緒に体感しながら楽しんでいる。4人の男性「イクジ―」にぎやかなスタートを、読む聞かせに親子が笑顔であふれさせている。

笑顔あふれる子育ての輪

8



根ねっ子サロンの皆さん